

プロポーザル評価項目

1. 業務内容の理解度（10点）

- ・日直業務内容を正しく理解していること。
- ・業務に対する明確な説明がされていること。
- ・業務に対する取組みに意欲や熱意が感じられること。

2. 業務の遂行能力（20点）

- ・円滑な業務運営を実現できる体制であること。
- ・継続的に的確な業務が遂行できる従事者（業務責任者含む）の確保、配置体制、教育計画があること。
- ・高齢者、障がい者、外国人等への対応が適切で工夫が見られるか。
- ・業務開始に向けた準備計画が明確に示されているか。
- ・安定した業務継続が可能な財務状況であること。

3. セキュリティ対策、トラブル対応能力（20点）

- ・個人情報保護を徹底できる体制であること。
- ・苦情等トラブルが発生した場合の対応策があること。
- ・災害等緊急時を想定した提案があること。
- ・その他、業務運営上、状況に応じた適切な対応ができること。

4. 業務実績について（10点）

- ・官公庁での日直業務の実績があること。
- ・民間企業等での同種業務の実績があること。
- ・複数個所や、複数年以上の実績があること。

5. 業務マニュアルの作成及び研修計画（10点）

- ・業務運営にあったマニュアルの整備が可能であること。
- ・本業務従事者への適切かつ効果的な研修を考えているか。

6. サービス水準（10点）

- ・業務運営状況を管理し、サービス水準を向上する体制があること。
- ・全体を通して具体性のある提案であること。

評価基準(1. ～6.)

○ 次の評価基準により1～6について評価する。

	10点満点	20点満点
・A. 特に優れている	10	20
・B. 優れている	8	16
・C. 普通	6	12
・D. やや劣る	4	8
・E. 劣る	2	4

7. 提案見積金額(20点)

① (最も低い見積額 ÷ 当該事業者の見積額) × 10点 (小数点以下切り捨て)

②ただし、最も低い見積金額との差が2%ごとに、上記算定式による得点から2点を減点する。